

## 自由民主党福岡市議団

昨年は度重なる豪雨災害によって各地で大きな被害が出ました。特に長期間における広域の停電被害は、ライフライン関連施設の防災力向上という新たな課題を投げかけたといえます。

また昨今は新型コロナウイルス感染症が世界的な流行を見せ、本市においても市民生活の安寧が脅かされるのみならず、世界的な景況もリーマンショック以来の悪化を見せており、本市でも飲食業をはじめ多くの企業の業績や経済活動にも大きなダメージが生じています。

私たち自由民主党福岡市議団は令和2年度の予算に関する代表質疑で、企業の一時的な資金繰りの悪化などさまざまな事態を想定し、先手の対応を取るよう市長に強く要望しました。

本市は「元気なまち」という全国的な評価を定着させてきたとはいえ、緊張感を持って取り組むべき大きな課題に直面しています。私たちは市議会最大会派として市民生活の安全・安心を守るために結束し、責任ある政策提言を続けていく決意です。

ホームページ <http://www.jimin-fukuokacity.com/>

## 公明党福岡市議団

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大は、偏狭な「自国第一主義」などを打ち破り、国境を越えて地球規模で問題解決に取り組むことの大切さを私たちに訴えているように思えてなりません。

気候変動による大規模災害の頻発化を踏まえ、国連のSDGs(持続可能な開発目標)の理念「誰一人取り残さない」の実現やCOP25の脱炭素社会の達成に向けての施策を着実に進めてまいります。

また、超少子高齢・人口減少社会に対応すべく「全世代型社会保障」を掲げ、あらゆる観点から施策の充実在即行動でお応えしてまいります。

新年度には、公明党が提案した子育て支援策や就職氷河期世代の支援策などが推進されます。

私たち公明党福岡市議団は、市民一人ひとりの幸福と市政の発展が一致する名実ともに「住み良いまち・福岡」を目指し、だれもが自分らしく暮らしていける「共生社会」の実現に向け全力で取り組んでまいります。

ホームページ <http://www.komei-fukuokacity.net/>

## 日本共産党福岡市議団

新型コロナウイルスに対し、社会的影響を最小にしながらか感染拡大を防ぐため、一斉休校など首相や市長の「思いつき」でなく、専門家や現場の意見を尊重して対策を立てるように提案しました。

また、本人同意なく市民の名簿を勝手に自衛隊へ提供しないように求めました。

莫大な税金をつぎ込むのに大企業だけが潤って市民にマイナスの影響しかない「天神ビッグバン」や、新型コロナウイルスの影響等で破綻したクルーズ船頼みのウォーターフロント再整備など、外からの呼び込みに依存する市長の古くさいやり方は持続可能ではありません。国民健康保険料の引き下げ、中学卒業までの医療費無料化、高齢者乗車券の拡充、住宅リフォーム助成など、市民の暮らしや中小業者を応援してお金や雇用が回る地域循環型の経済に転換するように予算の組み替えを提案しました。市民と野党の共闘で政治を変えましょう。

ホームページ <http://www.jcp-fukuoka.jp/>



## 自民党新福岡

私たち自民党新福岡は、地域のために何が出来るかを常に自らに問い、生まれ育った大好きな福岡を次世代まで我がふるさととして誇れるまちにしたいという強い意志をもって活動する会派です。福岡市では、元気な地域経済のもと、市税収入が6年連続で過去最高を更新しております。令和2年度予算編成の特色として、子どもたちの未来を育む保育・教育環境の充実、誰もが安心して暮らしやすく災害に強いまちづくり、宿泊税を活用した観光振興事業の充実、交通・人流・物流機能の強化などとなっています。

また、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、国の経済対策と連動した本市独自の対策を適時適切に実施する必要があります。引き続き、きめ細やかな政策要望を行ってまいります。今後も、自民党議員としての誇りと自覚、責任を持ち、高島市長をはじめ、行政ともしっかり議論しながら、この住みやすいまちをより一層発展させ、持続可能なまちで将来に引き継いでいくために、全力で取り組んでまいります。

ホームページ <http://midoritonet.info/>

# 会派の主張



## 福岡市民クラブ

令和2年度予算の審議に当たり、私たちは高島市政に対して厳しいチェックを行うとともに、会派が主張する「福岡市のめざすべき都市像」について、以下の四つの視点からさまざまな政策提案を行いました。

- 生活保障戦略…一人ひとりの命と幸せを大切にする社会
- 成長戦略…人と技術の結びつきが新たな価値を生み出す創造都市
- 地域主権戦略…市民が自ら発言し議論し決定する仕組みづくり
- 共生戦略…一人ひとりの生命と尊厳を守り誰もが安心できる共生社会

主な提案としては、保育環境の整備や義務教育に係る保護者の経済的な負担軽減などの子育て支援策、高齢者の移動や外出を支援する制度の拡充、介護サービスの充実に向けた本市独自の支援策、都市部の渋滞解消と生活交通不便地対策に向けた取り組み、「福岡の食」を基幹産業として育成するための支援の充実、あらゆる災害を見据えたまちの強靱化など、新年度予算に反映させるように求めました。

ホームページ <http://fukuokashimin.jp/>

## 福岡令和会

私たち福岡令和会は、新しい時代を切り開く政策集団です。

真の市民会派として、皆さまの声をしっかりと聞き、成熟化社会を迎えた少子高齢化時代にあっても発展し続ける福岡市を目指し、活動を続けています。

新年度においては、会派の基本政策である「行財政改革」を着実に推進し、財政健全化を図るとともに、市民生活を支える必要な財源確保に取り組むことを要望しています。さらに、新型コロナウイルス対策における経済支援や、異常気象、自然災害に対する備えなど、さまざまな危機を予測し先手を打つことで、市民に不安を与えることがないように、さらに引き締めて市政運営に取り組むように要望しています。

これからも、真の市民会派として「未来を担う子ども達はもちろん、高齢者や障がい者など誰もが安心して暮らせる福岡市」の実現に向けて、是々非々の立場で鋭意努力をしております。

フェイスブック <https://www.facebook.com/fukuokareiwakai/>

## 緑と市民ネットワークの会

高島市政の核をなす都市の成長優先政策は、この厳しい時代の中、非正規雇用を増やし格差と貧困を拡大させ、自然環境や住環境を悪化させています。地方自治体の主たる役割は「住民の福祉の増進を図る」ことです。緑と市民ネットワークの会は、消費税引き上げで苦しくなった市民生活の支援、移動の権利保障、障がい者差別等あらゆる差別撤廃、多文化共生社会の実現や子どもの権利擁護と虐待の根絶に取り組みます。また、危機的気候変動に対する取り組み、増え続ける自然災害や新型感染症等に対する危機管理強化を求めています。

情報化が進む今日、個人情報保護がより一層重要な中、福岡市が自衛官募集に名簿提供することに反対し、個人情報保護の強化を進めます。

緑と市民ネットワークの会は地方自治の本旨に則り、「都市の成長」を優先する政策から「人への投資」「環境政策」「人権」「平和」を優先する市政に転換させるように強く求めてまいります。